

## エクセルで「満年齢計算表」を作る

- ① エクセルを立ち上げる
- ② A2セルからD31セルまでを選択して罫線（格子）を付ける
- ③ 列幅の調整、セル結合などして、それぞれのセルに下の表のとおり入力する  
 必要があれば、生年月日の列を 日付の種類が「年/月/日」の形になるよう設定する（列を選択 → 右クリック → セルの書式設定 → 表示形式 → 日付）

	A	B	C	D
1		本日現在の満年齢		
2		名前	生年月日	満年齢
3	例	黒柳徹子	1933/8/9	
4		菅 義偉	1948/12/6	
5		加山雄三	1937/4/11	
6		由紀さおり	1948/11/13	
7		阿部 渉	1967/10/7	
8	自分が選んだ有名人			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18	自分の家族、親戚、友人など	おじいちゃん		
19		おばあちゃん		
20		パパ		
21		ママ		
22		太郎		
23		花子		
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31		任意の生年月日		

- ④ 「自分の選んだ有名人」の欄に、ネットで検索してそれぞれの生年月日を入力する
- ⑤ 「自分の家族、・・・」の欄にもすぐに誕生日や現在の年齢がわかるようにしておきたい人の名前と生年月日を入力する（孫の名前など入れておくと、何歳の誕生日かがすぐわかり便利）。
- ⑥ データの入力が終わったら、D3セルをクリックして半角で、  
「=datedif(c3, today(), " y" )」と入力する  
これはD3セルに入っている日付から今日（today）までは満何年（year）経っているかを計算する式になるので、黒柳徹子さんが今日現在満何歳かを表す数字が表示される
- ※「today」はこのファイルを開いた日（今日）になるので、計算結果は毎日変わる
- ⑦ D3セルの計算式を30行目までオートフィルコピーする（セルを選択 → セル右下の＋マークをマウスで押さえ30行目までドラッグする）
- ⑧ 最後に、わかりやすいようにセルに色を付けるなどして表を整える。

※ それぞれの人の今日現在の満年齢が表示される

※「任意の生年月日」には必要に応じて調べたい人の生年月日を入力するとよい

参考：

DATEDIF(デイトディフ)関数は、[関数の挿入][関数の貼り付け]ダイアログに表示されない関数です。

そのため、キーボードから手入力する必要があります。

	B	C	D
1	本日現在の満年齢		
2	名前	生年月日	満年齢
3	黒柳徹子	1933/8/9	87
4	菅 義偉	1948/12/6	71
5	加山雄三	1937/4/11	83
6	由紀さおり	1948/11/13	71
7	阿部 渉	1967/10/7	52
8	五木ひろし	1948/3/14	72
9	氷川きよし	1977/9/6	42
10	坂本冬美	1967/3/30	53
11	宇多田ヒカル	1983/1/19	37
12	長谷川博己	1977/3/7	43
13	大谷翔平	1994/7/5	26
14	錦織 圭	1989/12/29	30
15	浅田真央	1991/9/25	28
16	加藤一二三	1940/1/1	80
17	イチロー(鈴木一朗)	1973/10/22	46
18	おじいちゃん	1954/8/25	66
19	おばあちゃん	1960/5/18	60
20	パパ	1983/1/24	37
21	ママ	1985/4/17	35
22	太郎	2005/9/15	14
23	花子	2007/8/15	13
24	横浜のじいじ	1942/7/5	78
25	横浜のばあば	1945/9/25	74
26	由紀おばさん	1962/4/14	58
27	英二おじさん	1960/12/3	59
28	康太くん	2001/8/18	19
29	紗香ちゃん	2012/3/14	8
30	しょうくん	2013/11/8	6
31	意の生年月日		